



2020年  
10月号

# 風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

今年の風の子広場は、コロナ禍にあり、0.1.2才児の参加がなくなりました。3.4.5才は園庭での実施になりました。当日は天候があやぶまれる中ではありましたが、皆様のご理解ご協力もあり決行できましたこと感謝いたします。子ども達はお家の方に見ていただくことで、より輝いて演技していましたね。

保育園の子ども達は、年齢の違う個性豊かなたくさんの子も達と関わって生活しています。毎日の生活や遊びの中で、助け合ったり、競い合ったり、ぶつかり合ったりして自分磨きをしています。

中でも「まねっこ」は子ども達にとって大切な学びとなります。お兄さんお姉さんのやっている事を「じ〜」と見ては「試してみる、試してはまねてみる」その繰り返しの中で様々な力を蓄えていきます。


色々な事に挑戦する力は、その土台にたくさん「まねっこ」から来るノウハウや自信が実体験として蓄積され、次に「あれが出来れば、これも出来るかもしれない」と意欲があつてこそ持てることです。広場の後には子ども達の真似っこによる「広場ごっこ」が展開されるでしょう。


子ども達の「やりたい」がたくさん実現できる為に(とは言ってもすべてが実現できるものではありませんが…)私達大人は時間、物、空間等のサポートを大切にしたいと思います。



## お誕生日おめでとう

1才おめでとう	ひろとくん ちとせちゃん
2才おめでとう	みつおくん ゆうせいくん
3才おめでとう	ふうかちゃん ほだかくん
4才おめでとう	りこちゃん ゆうせいくん りょうまくん
5才おめでとう	たいきくん ゆうせいくん こうくん
6才おめでとう	りこちゃん こうだいくん



10月の予定		
1	木	4才個別面談
2	金	手洗いテスト4.5才児 4才個別面談
3	土	
4	日	
5	月	ちゅっちゅこっこの会(乳児)
6	火	歯科検診(0~5才児)
7	水	4才個別面談
8	木	4才個別面談
9	金	幼児誕生会(クラス別)
10	土	
11	日	
12	月	ちゅっちゅこっこの会(幼児)
13	火	芋掘り遠足4, 5才(雨天決行、荒天延期) 0才児検診(秋の内科検診 1.2才児)
14	水	
15	木	171災害伝言板 
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	ちゅっちゅこっこの会(乳児) 乳児誕生会(クラス毎)
20	火	
21	水	4才個別面談
22	木	4才個別面談
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	ちゅっちゅこっこの会(幼児)
27	火	ホニ-活動 0才児検診 (秋の内科検診 3.4.5才児)
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

防災訓練は予告なしで実施します。  
(予定は変更になる場合があります)

## 5才 ゑう組です こんにちは！

夏から風の子広場に向けて荒馬踊りに取組み、9月に入ってから、通しの練習を行ってきました。跳ねたりギャロップで移動したり、身体を思いっきり動かすので、ひと通り踊り終わると「つかれた〜！」と思わず声が漏れてしまいます。

しかし、その反面、表情の中にはずっと憧れていた『荒馬踊り』への熱意を感じました。しばらく水分補給をしながら休憩を取ると「よし！2かいめがんばろう！」とA君の独り言。その言葉を聞き他の子ども達は立ち上がり踊る準備を始めていました。

別の日には「Bくんがんばろうね」とお互いに見つめ合い力強い視線を送りあう姿や「Cちゃんすごたかくとんでるよね〜」「Dくんのかけごえげんきだよ〜」とお互いにクラスの仲間を認め合い、刺激を受けて努力する子ども達でした。

みんなで『荒馬踊り』という一つの目標に向かい、友達の新たな力を見つけたり、励ましあい、認め合い、努力し、一緒に作り上げた『荒馬踊り』です。



ひよこ1組(0才児)  
お馬はみんなパツパカ走る〜

ぞう組(5才児)  
頂上からスイスイ！

今月は、各クラスで行っている運動遊びの一部を紹介します。  
何処にいても体を動かす事が大好きな子ども



ひよこ1組(0才児)  
よいしょ お山を越えて〜♪

## こどものつづやき 1才ばんび組

ばんび組の子どもたちは、個々の遊びから少しずつお友だち同士で関わって遊ぶことが増えてきました。

お部屋に置いてある長椅子にAちゃん和其他の3人が座っている所に後から来たBちゃん…

Bちゃん:「いれて〜、すわりたいよ〜」

Aちゃん:「まっててね」

と言いながら横にずれて隙間をつめてあげるAちゃん。そして空いた席を手のひらで示し

Aちゃん:「ここにすわれるよ」

と教えてあげていました。

それを見て

Bちゃん:「ありがとう」

と笑顔で嬉しそうでした。



お友だちとの関わりの中で、自分の気持ちを相手に伝え、お友だちのことを思い行動する姿にほっこりしています。



ばんび組(1才児)  
とんぼのメガネは〜♪



うさぎ組(2才児)  
バランスとって渡ります！



りす組(3才児)  
慎重に渡ります！



ひつじ組(4才児)  
大きな波を乗り越えて！

## ちょこちゃん きんちゃんこんにちは

たかさご保育園には、年に6回埼玉県からポニーの「ちょこちゃん」(雌)「きんちゃん」(雄)が遊びに来てくれます。

乳児期(0.1.2歳児前期)は、見学が主な活動になっていますが、2歳児後半〜3.4.5歳児は人參や藁などの餌やりを行います。素手で直接エサをあげるのが怖い子どもには、お皿を用意し、お皿に乗せてあげていますが、怖がっていた子ども達も、慣れてくると手の平に乗せてあげることが出来るようになります。

4.5歳児になると、エサやりにくわえて、ブラッシング・引き馬・シャワー・散歩、乗馬etcなど年齢や季節に合わせた活動を通して、実際にポニーの体に触れ、体温や感触を直接肌で感じ、動物と上手に付き合う事を学んでいきます。そしてそれが人との関わりにもプラスされると思っています。

最初は怖がっていた子ども達も、回数を重ねる事で、安心して触れ合う事が出来るようになります。

今はコロナ禍の中なので、密を避ける為に乳幼児共少人数で触れ合いを楽しんでいます。

## たかさごの教育(人との関わり) 第6回

りす組の子ども達は、言葉を通してイメージを共有し「ルールのある遊び」を好むようになってきました。1階フロアでの生活にも慣れ、色々な経験を通して「みんなと一緒に楽しい」と思える日々を過ごす中で友達同士の結びつきが、少しずつ強くなってきました。

例えば、ブロックを長くつなげて電車に見立てて遊んでいる友達がいると、そこに、「このトンネルを通したら?」「2階建てのお家作ったよ。」と同じブロックを使って遊びに参加する姿がよく見られます。一人が始めたブロックの電車から、トンネル、お家へと広がり、電車の町が出来ていました。このようにイメージを共有し、膨らませながら遊びの輪が広がる光景が多く見られるようになってきました。

園庭遊びでは、おおかみごっこが大好きです。子ども達は職員のおおかみ役から逃げ、おおかみに捕まった子を、他の子が助けたり、捕まった子がいる場所を決めたり、イメージを膨らませながら、少しずつルールを取り入れ、ルールの中で遊びが進められるようにしています。

時には、「これは〇〇じゃない!」とイメージがすれ違い、気持ちの衝突やトラブルもありますが、そんな時は、私達大人が子どもの思いを繋ぎながら、関わりたい、やってみたい気持ちを、励まし支える存在でいたいと思います。そして、「楽しいね、またやりたいね。」と思えるような楽しい遊びや経験が、子ども達同士の関係を繋いでいけるようにと考えています。